

さばえ



4

2015 平成27年
広報 SABAE

おいしいお米を育てるための 「さばえ菜花」のすき込み



鱒江の春を黄色で染める「さばえ菜花」には、人々の目を魅しませた後に、もう一つ大切な役割があります。
それは「鱒江の大地を豊かにして、おいしいお米を作ること」。
柔らかないうちに土の中にすき込まれた花や茎が緑肥となり、旨みたっぷりの「さばえ菜花米」が育ちます。
また、化学肥料を使用せず、農薬も通常の半分以下に抑えて作られる「さばえ菜花米」は、おいしいだけでなく地域の環境にもやさしい安全安心なお米なのです。

舟枝町の田んぼ 〔平成26年4月撮影〕